

平成28年度 第3回周南市地域公共交通会議議事録

1. 日時 平成28年12月2日(金) 14時00分～15時50分

2. 場所 周南市役所仮庁舎6階 中会議室

3. 出席委員：14名 (敬称略)

団体名	委員名
周南市 都市整備部長	岡村 洋道
中国運輸局 山口運輸支局	宗像 恵太郎(代理:高山 正浩)
西日本旅客鉄道株式会社	保見 孝好(代理:善久 忠史)
防長交通株式会社	寶迫 啓之
大津島巡航株式会社	中村 浩二
徳山地区タクシー協会	清水 延隆
周南市老人クラブ連合会	原田 邦昭
周南市障害者団体連合会	徳毛 裕之
鹿野地区女性団体連絡協議会	有國 美恵子
私鉄中国地方労働組合防長交通支部	手嶋 謙介
光警察署	上野 伸哉
山口県 周南土木建築事務所	西村 一隆
山口県 観光スポーツ文化部 交通政策課	浜口 和彦(代理:今井 和之)
徳山工業高等専門学校	古田 健一

4. 事務局：都市整備部 都市政策課

5. 議案

- (1) 路線バス再編の方向性について
- (2) 周南市地域公共交通網形成計画の軽微な変更について

6. 報告事項

- (1) バスロケーションシステム社会実験の報告について
- (2) 中山間地域の公共交通に関する検討の進捗状況について

1 開会

- 事務局 それでは定刻となりましたので、ただ今より平成28年度第3回周南市地域公共交通会議を開催いたします。

なお、本日の会議につきまして、周南市地域公共交通会議規約第7条第2項の委員の過半数の出席が本日はございますので、成立していることをご報告いたします。

2 委員紹介

- 事務局 議題に入ります前に、委員の変更がございましたので、報告いたします。

私鉄中国地方労働組合防長交通支部の積敏幸様が異動され、後任として手嶋謙介様となりました。

それでは、次第に沿いまして議事を進めさせていただきます。

岡村会長よろしくお願いたします。

3 協議事項

- ◎会 長 委員の皆様、師走のお忙しい中、周南市地域公共交通会議の開催にあたり、お集まりいただき、誠にありがとうございます。

それでは、早速議事に入らせていただきます。

3-1 議案（1）路線バス再編の方向性について

- ◎会 長 議案1 路線バス再編の方向性について、事務局から説明をお願いします。

- 事務局 （資料に沿って説明）

- ◎会 長 ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。ありましたらお願いたします。

- 委 員 支線の運行は防長交通が行うのですか。それともデマンド等の新しい交通なのでしょうか。

- 事務局 中山間地域の検討状況については後程説明しますが、地域の実情により異なると考えます。必ずしも既存のバスから新しい交通に変更するというわけではありませんが、現状を精査し、住民の皆さんの考えを伺いながら、どのような手法が良いか検討しているところ です。

○委員 コンパクトシティ+ネットワークの説明についてですが、すでに徳山及び新南陽地区については大きな病院があるのに、病院と診療所を誘導施設にすると資料にあります。むしろ、中山間地域に診療所を開設すれば市民も助かるのではないのでしょうか。例えば、中山間地域はスギ花粉で逃げ場がありませんが、耳鼻科がありません。耳鼻科を開設しようとしても設備がないという話を聞きます。全国に先駆けて、移動診療所を導入してはどうでしょうか。施設を人口密度が高いところに増やすのではなく、周南市全体を広い視点で見て考えてほしいと思います。

●事務局 今回、私達が策定するのは都市計画区域内の計画です。鹿野や須々万は都市計画区域外ですが、市内各地域にあったほうが良い都市機能は維持し、無いものは作っていきます。徳山駅周辺や新南陽駅周辺については、周南市全体を見て、鹿野や熊毛等の方も来て使っていただけるような、広域的な都市機能を考えていきます。都市計画外の地域については制度が異なりますが、中山間地域に対する政策等により拠点形成や利便性を高めていきます。誤解の無いように申し上げますと、中山間地域にある施設をまちなかに集約したり、増やすような計画ではありません。広域的な都市機能として足りないものを建てたり、今ある施設を確保していくという意味合いです。

○委員 鹿野では住民が地域医療を主体的に考えており、関連するシンポジウムも開催します。病院がある地域ではこのような発想は出てこないと思います。今あるものを見つめていただいて、適正な配置をお願いします。

○委員 資料18ページのバス系統ごとの収支状況について、具体的な系統名は明らかに出来ませんか。

○竇迫委員 提出したデータが手元に無いため即答できませんが、距離があり、運行回数が多い路線が、欠損を多く生んでいると考えられます。

○委員 採算が悪い路線を検討するに当たっては、このデータの内容を考慮するべき必要があると思います。提示が難しい様であれば、今後内部検討をしていただくようお願いします。

◎会長 その他ございますでしょうか。
よろしければ採決をしたいと思います。では、ご承認いただける場合は挙手をお願いいたします。
(全委員挙手)

◎会 長 ありがとうございます。

3-1 議案(2) 周南市地域公共交通網形成計画の軽微な変更について

◎会 長 続きまして、議案(2)「周南市地域公共交通網形成計画の軽微な変更について」事務局から説明をお願いします。

●事務局 (資料に沿って説明)

◎会 長 ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。ありましたらお願いいたします。

○委 員 運賃の負担軽減策という記述がありますが、具体的にはどのようなことを考えていますか。

●事務局 このことは、網計画の事業の中にも掲げています。バス乗り継ぎの際の料金緩和や、コミュニティ交通を地区内で運行する際の運賃についても検討を進めます。

○委 員 バスを乗り継ぐことにより、初乗り料金が2重に発生していることがあると思います。例えばそういう部分をカットするのでしょうか。具体的にどのような方法で実施されますか。

●事務局 拠点を結ぶ交通網を考えていますので、バス乗継の場合の運賃負担軽減が考えられると思います。地区内で新たに交通を運行する場合にも、負担軽減ができると考えます。

◎会 長 イメージとすれば、バスを利用しているときに料金が500円であったものが、コミュニティ交通を導入した後に、それ以上の負担にならない様に金額を設定していくという考え方と理解していただければと思います。具体的な方法についてはこれから地域と話し合いながら検討することになります。

○委 員 過疎地に住んでいると、バスの料金が高く、度々外出することが出来ません。年金で生活している高齢者には厳しいので、何とかならないかと思っています。

○委 員 市街地循環の考え方について、既存のバスとの重複については十分配慮をお願いします。

●事務局 市街地循環線について、イメージは資料にありますが、再編の中で考えていくものと認識しています。総合的に検討したいと考えています。

○委員 大津島に住んでいる方は、船を利用されています。会社は違いますが、このような方が乗り換える場合はどうなるかということも検討してはどうかと思います。

○委員 例えば、市街地から鹿野に行く場合、人家がほとんどない地域を運行する割合がかなり大きくなります。単なる移動だけの区間が多く、運賃が高くなっていることの原因であると考えます。同じ市民であり、同じ生活利便施設を使う方にとって、距離があるのは非常に負担です。たちまちには難しいと思いますが、この部分に対して補助をするという方法もあるのではないのでしょうか。

●事務局 補助の考え方について、現在は路線全体の欠損に対するものとなっています。可能かどうか勉強はしてみたいと思います。

◎会長 その他ございますでしょうか。
よろしければ採決をしたいと思います。では、ご承認いただける場合は挙手をお願いいたします。
(全委員挙手)

◎会長 ありがとうございます。

3-2 (1) バスロケーションシステム社会実験の報告について

◎会長 続きまして、報告事項(1)「バスロケーションシステム社会実験の報告について」事務局から説明をお願いします。

●事務局 (資料に沿って説明)

◎会長 ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。ありましたらお願いいたします。

○委員 バスロケーションシステムは、導入して維持していくのにどの位費用がかかるのでしょうか。今回は対象が緑が丘循環だけなので、アンケートに中山間地域で高いバス代を負担している住民の意見が反映されていないと思います。中山間地域では、高校生の負担しているバス運賃について負担軽減ができれば、若者の定住促進にもつながるという考えがあります。バスを利用している人たちの中で、声の届かない人たちの意見も聞いてほしいと考えます。

○竇迫委員 費用については、どこまでやるかによって変わってきます。今回は一番安価なものを試験しました。周南市内を走るバスは複数の営業所から配車されているので、一つの営業所のバスだけに機器を取

り付けたのでは、全体がカバーできません。今回の実験は緑が丘循環に絞って行いましたが、導入範囲の考えようは色々あると思います。仮に周南市内を走る防長交通のバスに導入を考えた場合、3,000万円強の初期費用が必要です。これに加え、1台当たり月2,000円程度の通信料がかかります。補助金等のメニューを活用しても、初期導入費だけが対象なので、ランニングコストは事業者負担になります。中山間地区への導入については、バスの走っている本数が少ないところほど必要なのではないかと考えています。

- ◎会 長 その他ございますでしょうか。
 それでは、報告事項（1）につきましては以上といたします。

3-2 (2) 中山間地域の公共交通に関する検討の進捗状況について

- ◎会 長 続きまして、報告事項（2）「中山間地域の公共交通に関する検討の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

●事務局 （資料に沿って説明）

- ◎会 長 ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。ありましたらお願いいたします。

○委 員 使用する車両は市のものを考えていますか。また、料金はいくらでしょうか。参考に、もやい便の料金を教えて下さい。

●事務局 市の車両を使用することを考えていますが、運行主体については地元のタクシー業者等をお願いするようになると思います。料金については、現在検討段階です。もやい便については、地区内が100円、須々万までは200円となっています。

○委 員 もやい便の車両に、芝桜等の写真を入れる等の工夫をすればいいのではないのでしょうか。

●事務局 先程ご審議いただいた計画変更の内容に車両のラッピングとありましたが、大道理についても検討することで、使いやすい環境整備に努めたいと思います。

- ◎会 長 その他ございますでしょうか。
 それでは、報告案件につきましては以上といたします。

4 その他

- ◎会 長 次に「その他」について事務局からお願いいたします。
- 事務局 (事務局説明)
- ◎会 長 委員の皆様、ございますでしょうか。
- 委 員 交通に関連して伺いますが、視覚障害者が鉄道駅ホームから転落するという事故が問題となっています。この対応について、検討されている事項はありますか。
- 保見委員 有人駅については、係員が誘導をして対応しています。無人駅についての対応は難しい状況ですが、駅構内には誘導ブロックを配置しています。
- 委 員 12月に鹿野で冬花火「銀嶺の舞」を実施します。防長交通に、帰りのバス運賃を半額としていただく予定であり、感謝しています。他のイベントの際も対応を検討していただけたら良いと思います。
- 寶迫委員 大道理においても、芝桜を見に来た方に花の苗を配布するなどの取組みを行っています。
- 委 員 このような取り組みは、女性はとても喜びますし、公共交通が楽しくなればみんな利用すると思います。
- ◎会 長 その他ございますでしょうか。
以上で全ての議題が終了いたしましたので、事務局に進行をお返しいたします。委員の皆様のご協力に感謝いたします。
ありがとうございました。

5 閉会

- 事務局 次回は、3月を予定しております。委員の皆様には、日時等が決まりましたら、ご案内させていただきますので引き続きよろしく願いいたします。
本日はありがとうございました。